

市立千木良小学校屋内運動場屋根修繕

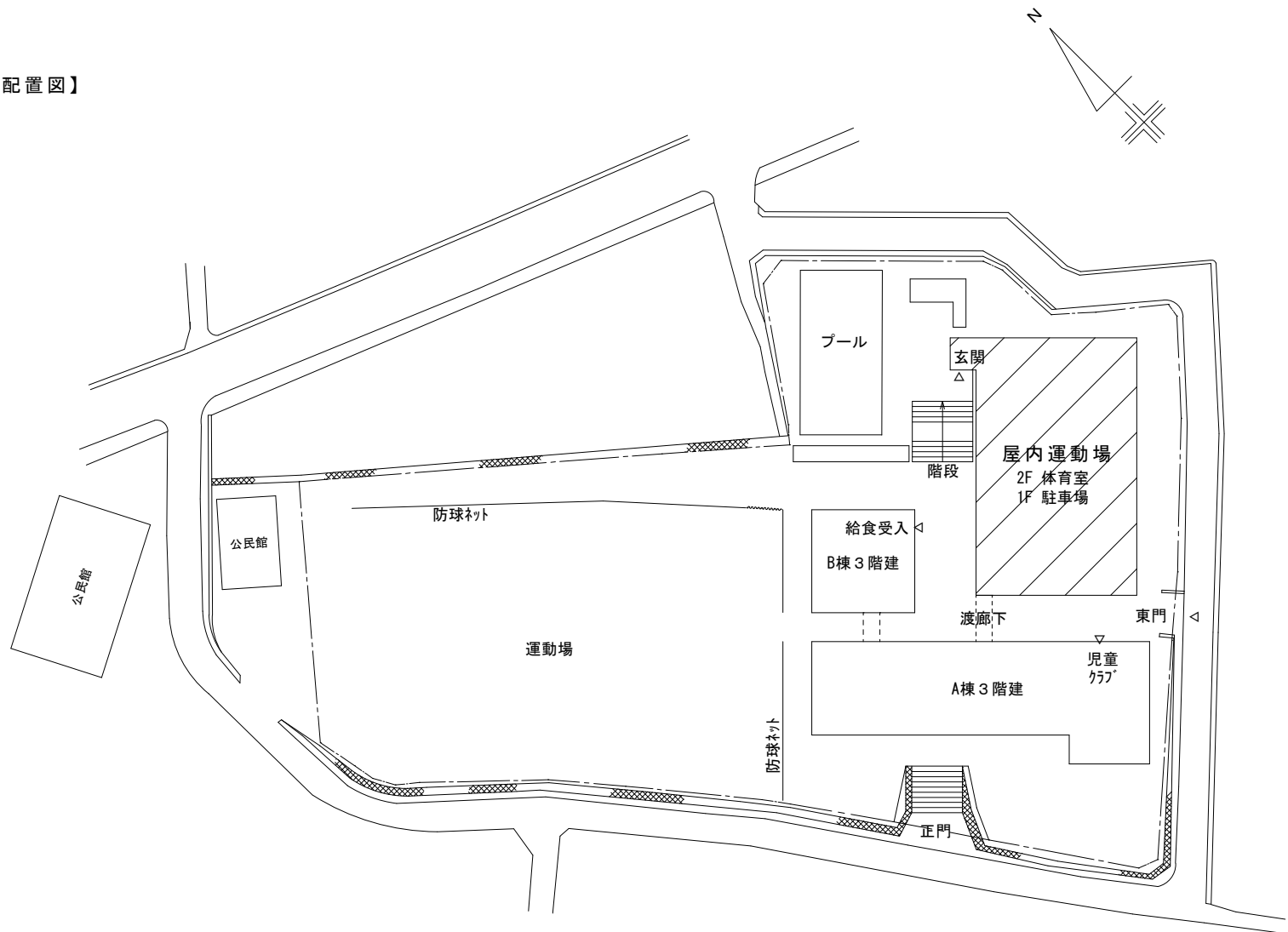
図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A－００	表紙・図面リスト	N. S
共特－０１	共通特記仕様書	N. S
改特－０１	改修特記仕様書(1)	N. S
改特－０２	改修特記仕様書(2)	N. S
改特－０３	改修特記仕様書(3)	N. S
A－０１	案内図・配置図・外部仕上表	N. S
A－０２	既存 屋根平面図	1:100
A－０３	改修 屋根平面図	1:100
A－０４	既存 立面図	1:100
A－０５	改修 立面図	1:100
A－０６	既存・改修 矩計図	1:20
A－０７	仮設計画図（参考図）	1:500

[illegible]

【外部仕上表】

屋根	改修前	アスファルト防水下地不燃シングル葺モルタル塗特殊木毛セメント板 ㊦40 【既存のまま】
	改修後	屋根：水洗い、粘着型ルーフィング t=1.0 立平葺(ガルバリウム鋼板 t=0.4 H=32)(カバー工法)【新設】 雪留め(羽根型)(280か所程度)【新設】 棟包み：ガルバリウム鋼板 t=0.4 樹脂胴縁下地共(87.5m程度) 【新設】 エフロン面戸：ガルバリウム鋼板 t=0.4加工材(175m程度) 【新設】 軒先水切り：ガルバリウム鋼板 t=0.4 d=180(139m程度) 【新設】 既設内樋塞ぎ：鋼材下地、耐火野地板18mm(130m程度)【新設】
外壁	改修前	コンクリート打放し 複層塗材RE 【既存のまま】
	改修後	水洗い、下地調整(C-2)の上、防水形複層塗材E 【新設】
梁型	改修前	コンクリート打放し アクリルウレタン塗り 【既存のまま】
	改修後	水洗い、下地調整(C-2)の上、防水形複層塗材E 【新設】
軒裏	改修前	コンクリート打放し アクリルウレタン塗り 【既存のまま】
	改修後	軒裏：水洗い、下地調整(C-2)の上、防水形複層塗材E 【新設】
樋	改修前	樋：呼樋S.G.P.W11.4φOP 【既存のまま】 縦樋S.G.P.W11.4φOP 【既存のまま】
	改修後	軒樋：角型 V300 SUS金物@455(139m程度)、金曲がり V300(4か所)【新設】 水落とし：自在ドレン φ100(10か所) 【新設】 呼び樋：VP100カー(10か所) 【新設】

【配置図】



【案内図】



相模原市緑区千木良1035

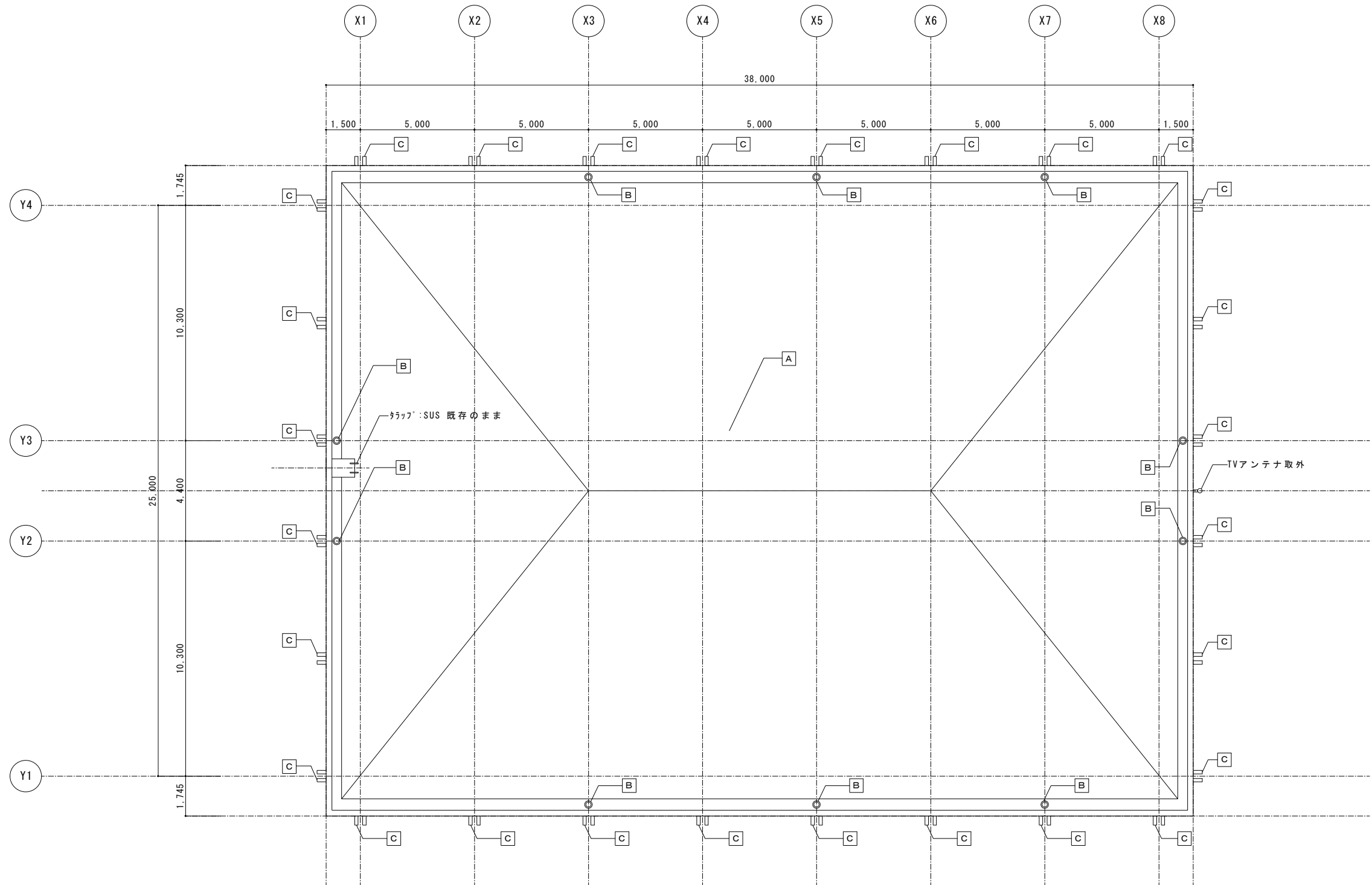
【学校敷地内を車両が通行する場合に厳守すべきこと】

- ・学校敷地内は最徐行を行うこと。
- ・登下校の時間や休み時間においては、原則として、出入りは行わないこと。
- ・2人以上で車両通行する場合には、1人が車両から降りて先導すること。
- ・1人で車両を通行する場合には、原則として学校内にいる現場代理人等に連絡を入れ先導してもらうか、ハザードを点灯させて最徐行を行うこと。
- ・敷地内の駐車スペースより車両通行を開始する前には、車両周囲の前後左右の確認を行うこと。

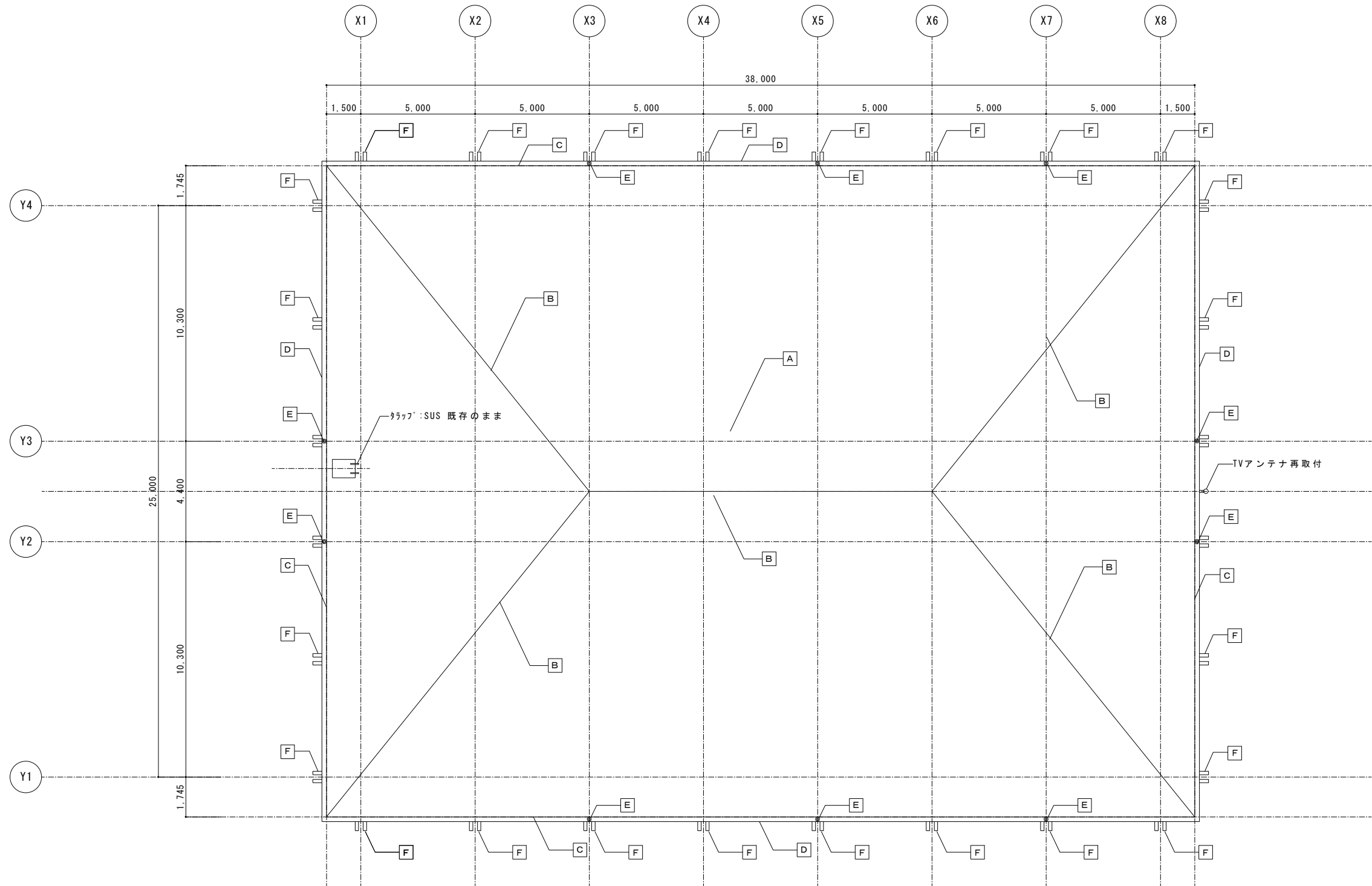
【修繕用水及び電力について】

- ・修繕において使用する修繕用水及び電力は原則として学校敷地内の水道・電気施設を使用することはできない。
 - ・やむをえず学校敷地内の水道・電気施設を使用する場合は、使用量計測用のメーターを設置し、その設置した場所からのみの使用とすること。また、設置位置については監督員及び学校に確認を行い決定すること。
- なお、使用した修繕用水、電力については、学校立ち合いのもと使用量計測メーターの確認を行い、使用量相当分を使用完了後若しくは引き渡し後速やかに納入すること。

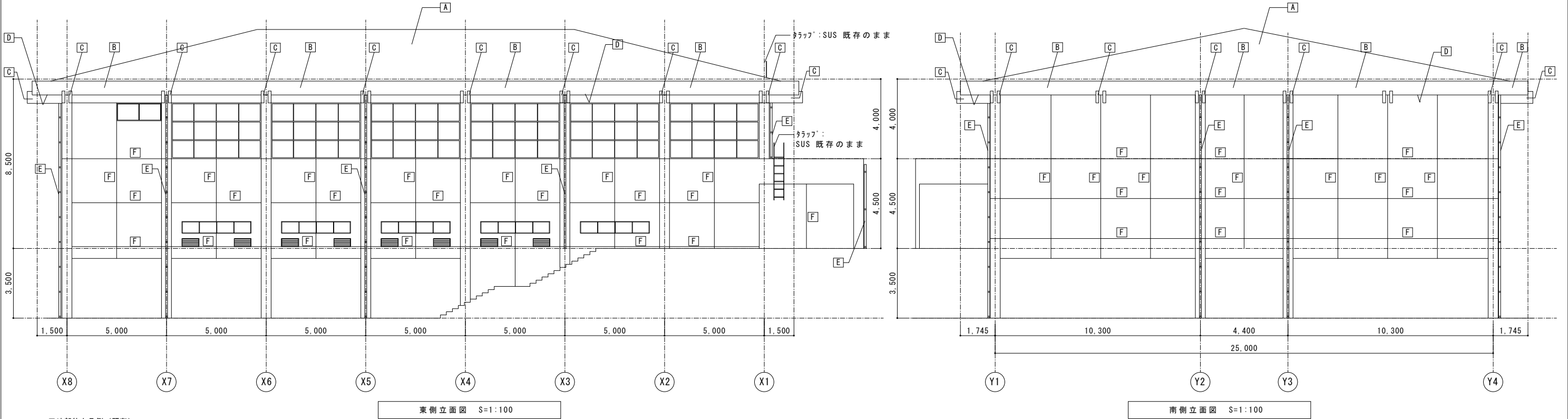
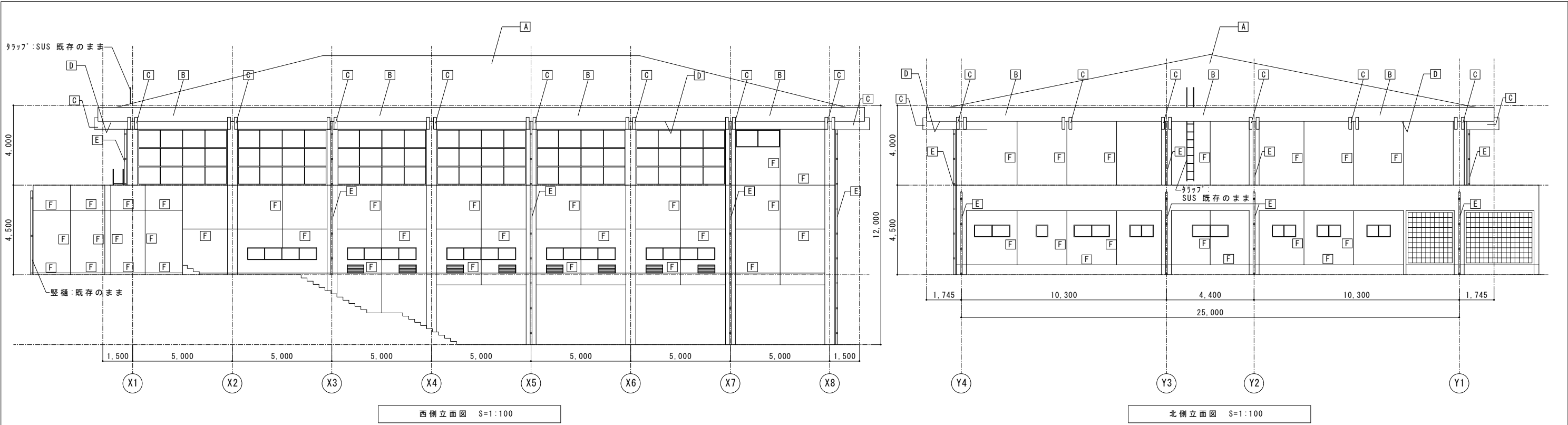
 SAGAMIHARA 相模原市		工事名称 市立千木良小学校屋内運動場屋根修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第360572号 学校施設課長 降矢 利保	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 S=N. S	図面名称 案内図・配置図・外部仕上表	図面番号 A-01
										設計年月日 R8. 09		



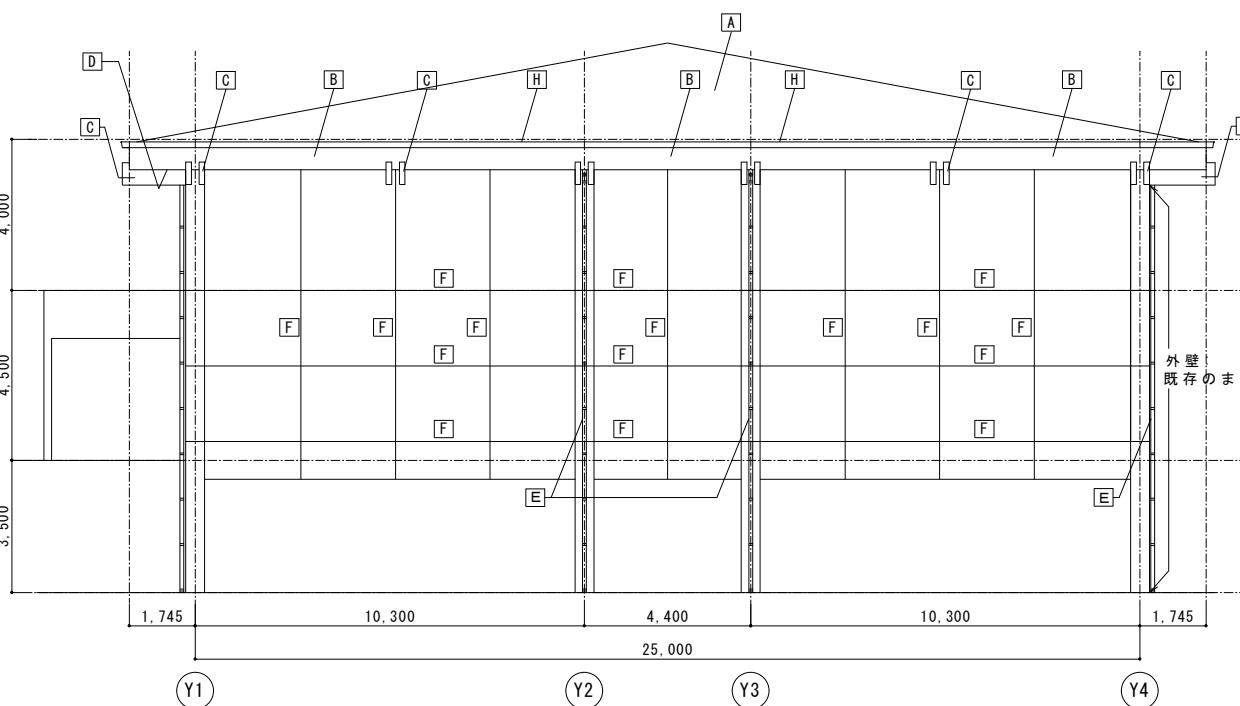
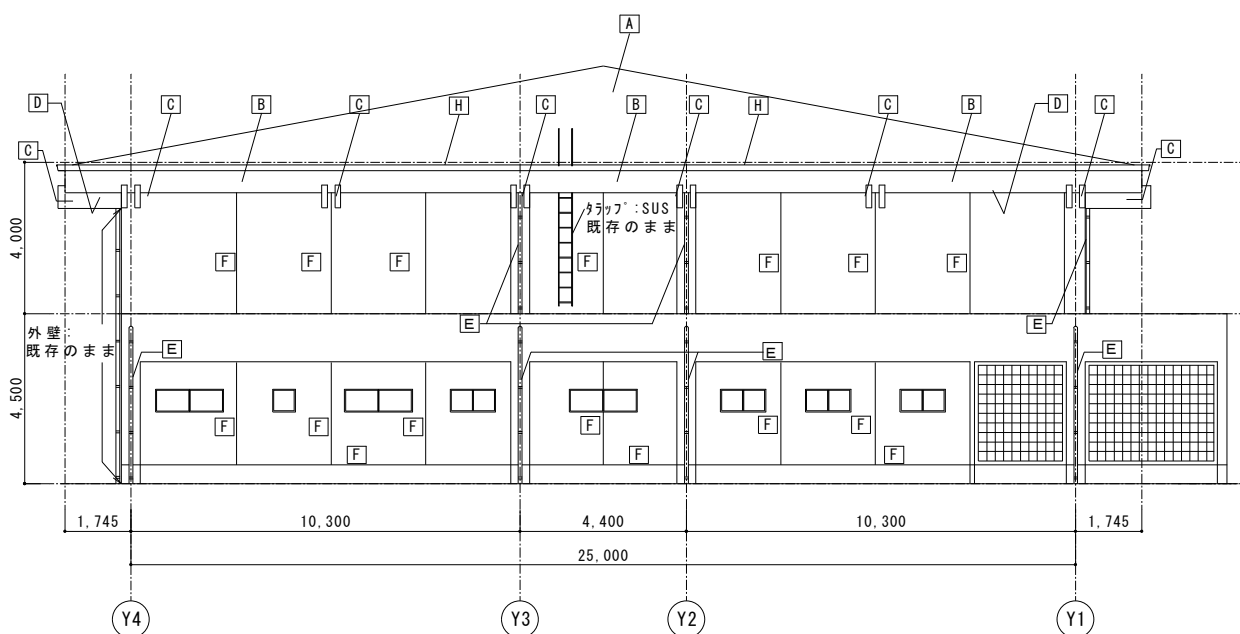
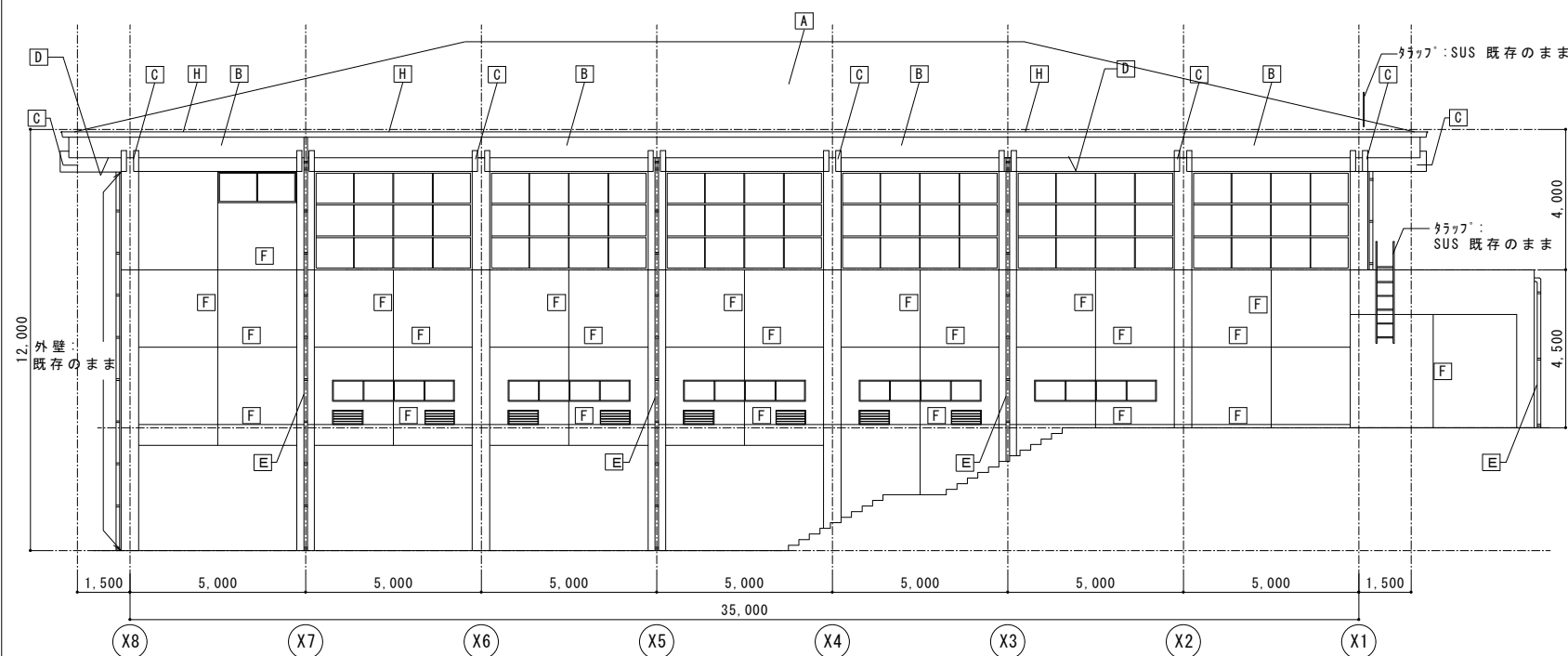
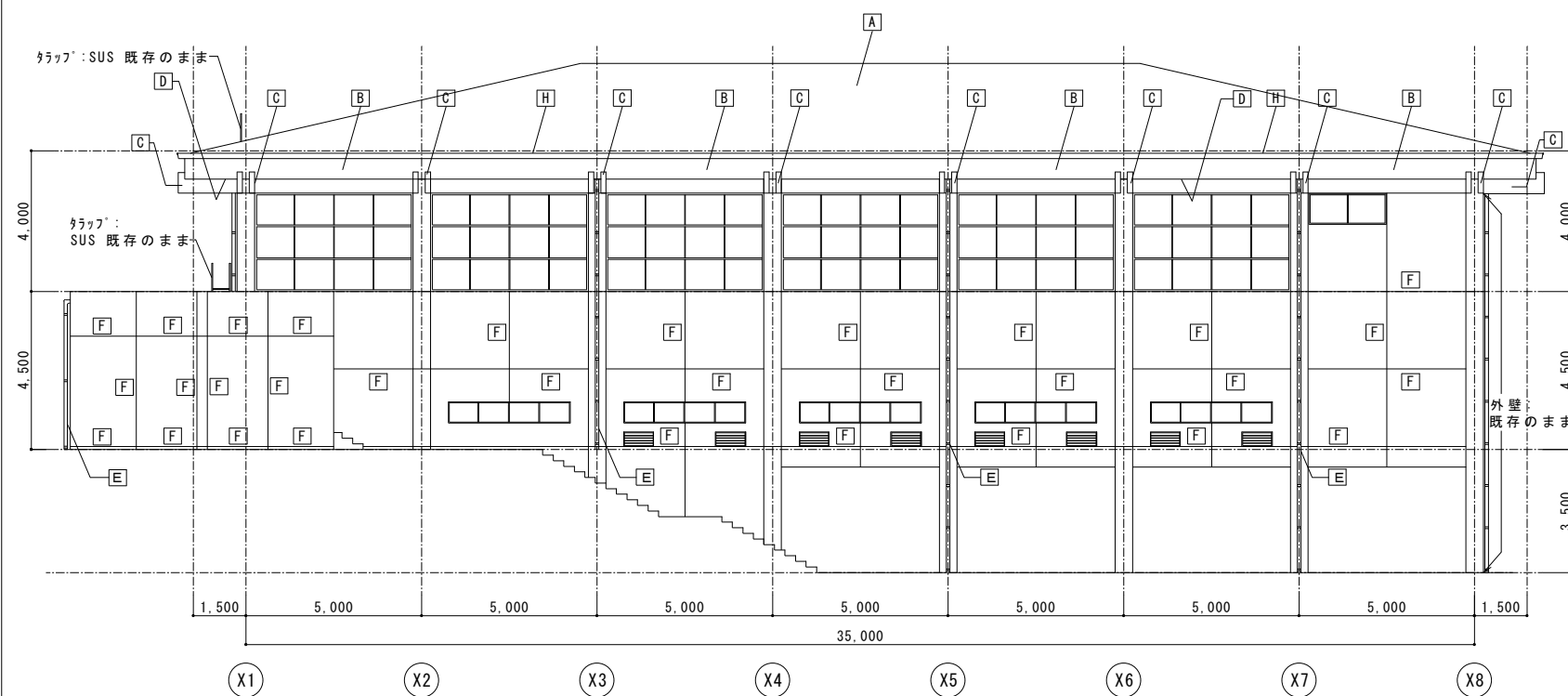
- [A] 屋根: アスファルト防水地下地不燃シingle葺モルタル塗特殊木毛セメント板 ⑦ 40 既存のまま
- [B] ルーフドレン: 縦型ルーフドレン 100φ 既存のまま
- [C] 梁型: コンクリート打放し アクリルウレタン塗り 既存のまま



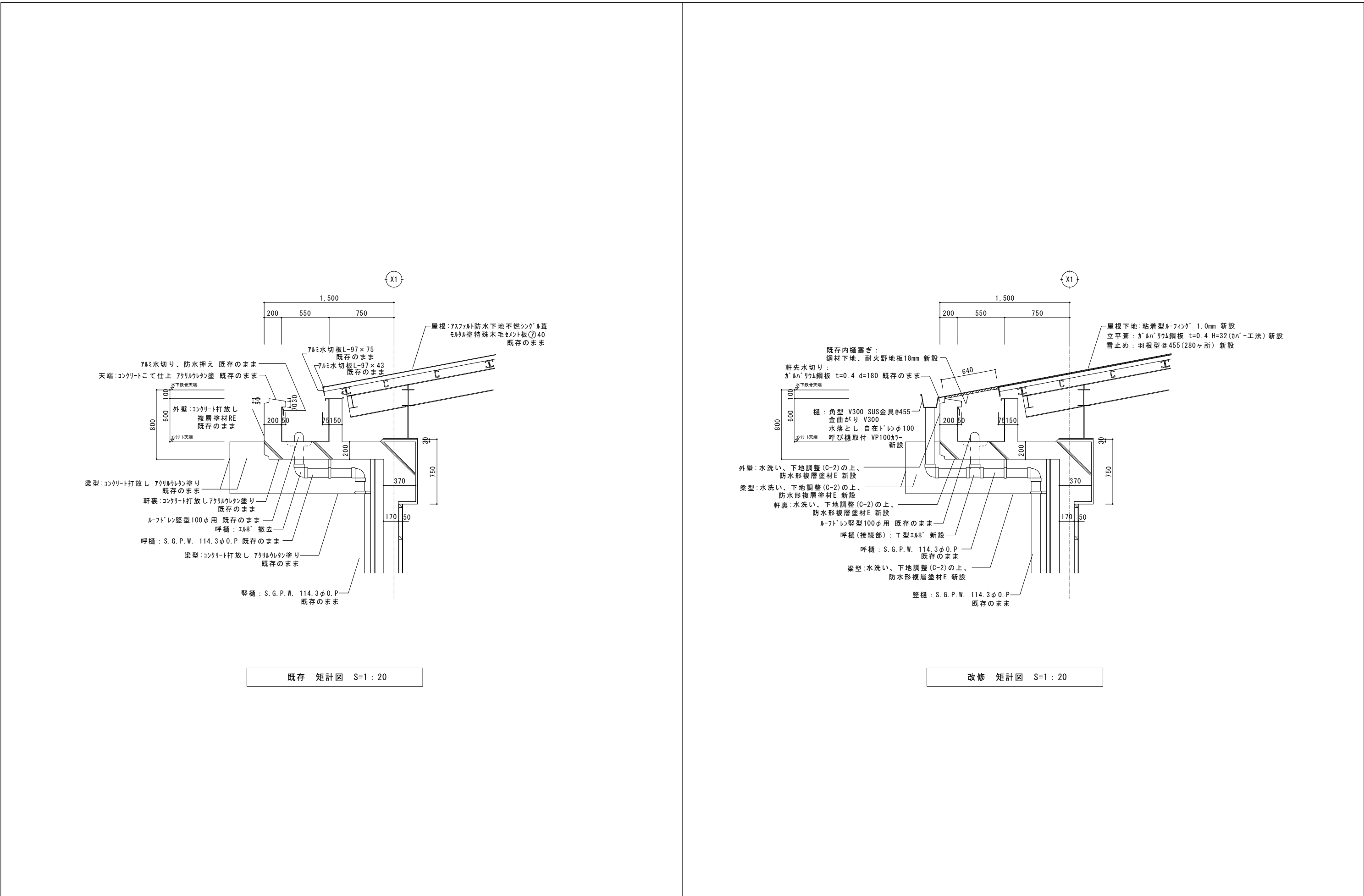
- [A] 屋根: 水洗い、粘着型 μ -フィン $t=1.0$ 立平葺(ｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板 $t=0.4$) (ｶﾊﾞｰ工法) 新設
雪留め(羽根型) 280か所程度 新設
- [B] 棟包み: ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 $t=0.4$ 樹脂脚線下地共 (87.5m 程度) 新設
エﾌﾟﾛﾝ面戸: ｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板 $t=0.4$ (175m 程度) 新設
- [C] 軒先水切り: ｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板 $t=0.4$ (139m 程度) 新設
- [D] 軒樋: 角型 V300 SUS金物 @ 455 (139m 程度)、金曲がり V300 (4か所) 新設
- [E] 水落とし: 自在ﾄﾚﾝ $\phi 100$ (10か所) 新設
- [F] 梁型: 水洗い、下地調整の上、防水形複層塗材E 新設



■外部仕上凡例 (既存)		
A	屋根：アスファルト防水地下地不燃シingle葺 外装塗特殊木毛もント板㊦40	【既存のまま】
B	外壁：コンクリート打放し 複層塗材RE	【既存のまま】
C	梁型：コンクリート打放し アクリル樹脂塗り	【既存のまま】
D	軒裏：コンクリート打放し アクリル樹脂塗り	【既存のまま】
E	縦樋：S.G.P.W114.3φOP	【既存のまま】
F	打継目地	【撤去】

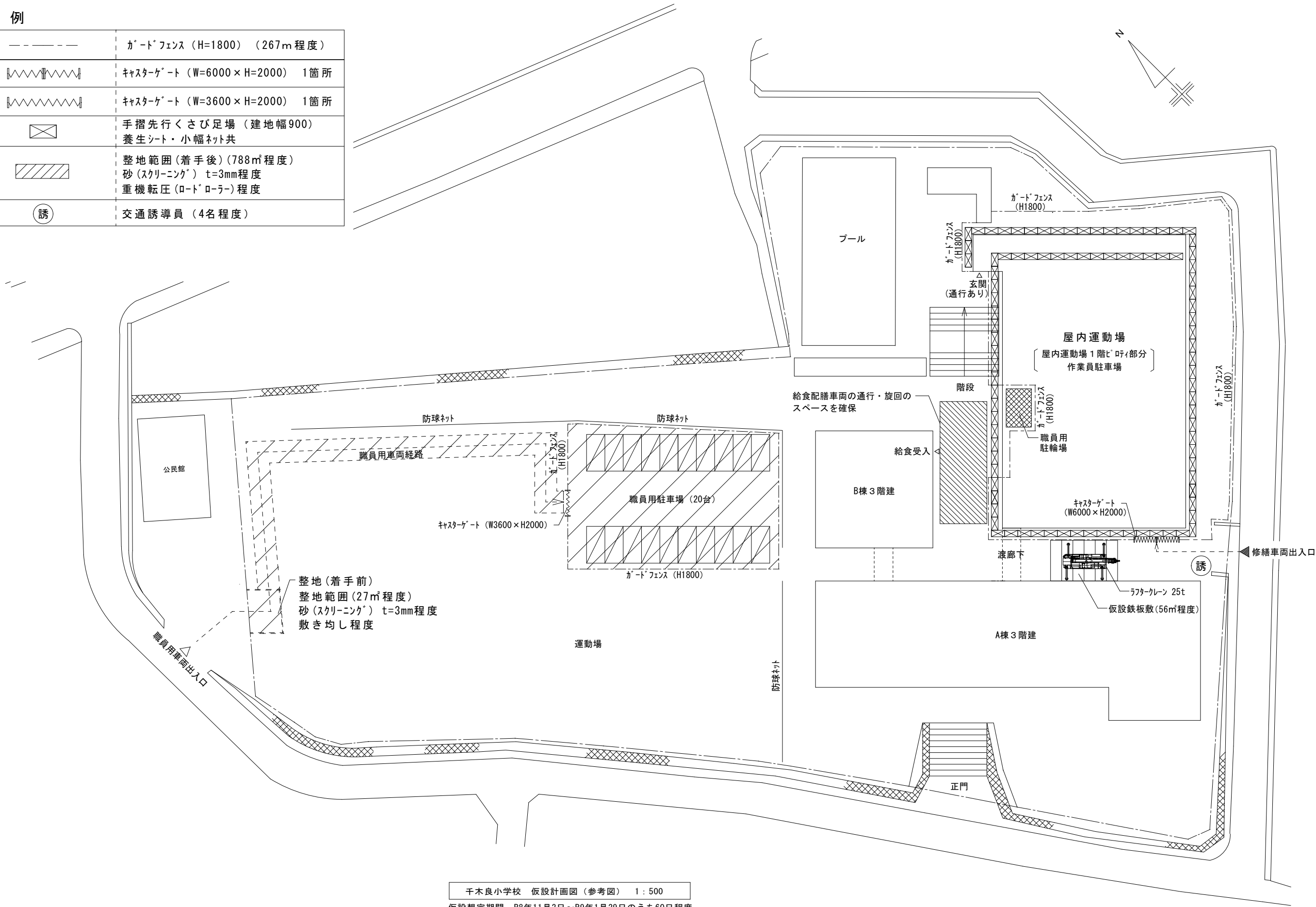


A-05



凡 例

	ガードフェンス（H=1800）（267m程度）
	キャスターゲート（W=6000×H=2000） 1箇所
	キャスターゲート（W=3600×H=2000） 1箇所
	手摺先行くさび足場（建地幅900） 養生シート・小幅ネット共
	整地範囲（着手後）（788㎡程度） 砂（スクリーニング） t=3mm程度 重機転圧（ポートローラー）程度
	交通誘導員（4名程度）



千木良小学校 仮設計画図（参考図） 1：500
仮設定定期間 R8年11月2日～R9年1月29日のうち60日程度